

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 8日

事業所名 ぴっころ

保護者等数(児童数)13

回収数 12

割合 92%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	1			
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	2			
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	2		外の段差に目印があると大人も助かります	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12				評価を受け今後も個別のニーズに合った支援を工夫する
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12				評価を受け今後も個別のニーズに合った支援を工夫する
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	4	6		意義のある交流の機会があれば活用する
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	1			一度に説明しても不十分になることを踏まえ、いつでも聞ける雰囲気を作っている
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12				評価を受け今後も日常から情報共有をこころがける
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12				評価を受け今後も日常から情報共有をこころがける
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	3	1	空欄2	小規模の良さを活かしつつ、保護者の要望が在れば前向きに検討する
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12				LINE等で確認・質問を受け易くなった、言いやすい環境であるよう努力する
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12				言いやすい環境をこころがける
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	2	1		主に連絡帳を活用している。不足の内容今後も留意する
14 個人情報に十分注意しているか	12				時代に合うよう情報収集を心がける	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	2		空欄1	しおりを作成し必要な内容を伝えている。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	3			月に1回を基本にリーダーを交代しつつ実施している
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	12				評価を受け今後も個別のニーズに合った支援を工夫する
	18 事業所の支援に満足しているか	12				評価を受け今後も個別のニーズに合った支援を工夫する

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。